

# 外国人材受入れ事例

有限会社卵明舎  
所在地：宇都宮市  
従業員数：約20名

## とちぎ外国人材活用促進協議会

### 外国人の受入状況 2021年1月現在

- 特定技能1号のカンボジア人1名（女性）を受入れ中（2020年2月から受入れ開始）
- 技能実習生のカンボジア人2名（女性）を受入れ中（2019年6月から受入れ開始）



### 外国人受入れの目的・理由

- ・養鶏の作業において人手を必要としたが、求人しても人が集まらず、外国人を採用。

### 外国人の採用方法

- ・技能実習生は、代表取締役が現地を訪問し面接を実施。
- ・特定技能1号外国人は、自社の技能実習2号修了者を採用。実習期間終了を迎えるに当たり、本人の意向を聞いたところ、継続雇用を希望したため、在留資格の変更を行った。

### 受入企業の声

- ・日本語が十分でない実習生もいるが、仕事はしっかりこなしてくれている。特に、鶏の点検においては、体調の優れない鳥を判別してくれるなど、日本人の従業員でも難しい作業を担い、重要な存在となっている。
- ・給与に関してはかなりシビアな面があり、額の交渉をしてくることや、住民税の説明を求められることがあり、行政書士を交えて説明を行ったこともあった。
- ・SNSによって、会社では把握できない部分で外国人同士がつながることがあるため、悪いことに勧誘されないか心配である。
- ・技能実習から特定技能に移行し、仕事の幅が広がったため、業務内容に関する話し合いを重ねるようにしている。

### 受入れや定着を進めるにあたっての工夫

- ・技能実習生に対しては、日本語能力試験N4合格以上から昇給を実施している。具体的には、N4合格2,000円/月、N3合格5,000円/月、N2合格10,000円/月としている。また、日本人との会話で不明な単語があれば、都度意味を調べるように話している。
- ・同世代の日本人従業員が仕事の面倒を見るようにしていることや、女性従業員が日常生活についての相談役となっている。
- ・プライベートには干渉しないようにしているが、外泊や帰宅時間が20時以降になる場合は、上長に報告するようにしている。

### 外国人本人の声

- ・カンボジアでは、日本人が経営するホテルで働いていたため、日本に興味があった。来日する前は生活等に不安があったが、会社の方が優しく接してくれたので、嬉しかった。
- ・特定技能の先輩がいるため、頼ってしまい、日本語が覚えられず困っている。
- ・いずれはカンボジアに帰国して、友人と鶏肉の販売等をやりたいと考えている。

